

高等学校 令和7年度				教科	数学	科目	数学A				
教 科： 数学		科 目： 数学A		単位数： 2 単位							
対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組											
教科担当者： （1組：大竹） （2組：芝池） （3・4組：長田） （5・6組：光山）											
使用教科書： （ 最新 数学A（数研出版） ）											
教科 数学				の目標：							
【知 識 及 び 技 能】				数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。							
【思考力、判断力、表現力等】				数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。							
【学びに向かう力、人間性等】				数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度や創造性の基礎を養う。							
科目 数学A				の目標：							
【知識及び技能】				【思考力、判断力、表現力等】		【学びに向かう力、人間性等】					
図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。				図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見いだし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察する力を養う。		数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。					
	単元の具体的な指導目標			指導項目・内容		評価規準		知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	A 集合 樹形図、和の法則、積の法則 【知識及び技能】 集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則、積の法則などの数え上げの原則について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 集合に関する基本的な概念を用いて、論理的に考察し表現する。			・指導事項 集合に関する基本事項 和の法則、積の法則などの数え上げの原則 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用した図示 ロイロノートの利用		【知識及び技能】 ・場合の数をもれなく重複なく数え上げる上での基本的な考え方を「数え上げの原則」として整理することができている。 ・具体的な事象に関する場合の数を樹形図や表に整理して調べることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・集合に関する基本的な概念を理解するとともに、それらを用いて論理的に考察し表現しようとしている。		○		○	12
	定期考査							○	○		1
	B 順列、組合せ 【知識及び技能】 具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し、順列の総数や組合せの総数を求める。 【思考力、判断力、表現力等】 事象の構造などに着目し、場合の数を求める方法を多面的に考察する。			・指導事項 順列の総数や組合せの総数の求め方 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用した図示 ロイロノートの利用		【知識及び技能】 ・具体的な事象に関する場合の数を樹形図や表に整理して調べる方法を考察することを通して、順列・組合せの総数の求め方の公式を導くことができている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・具体的な場合の数を求める過程などで公式や性質を見いだし、それを一般化することができている。		○	○		14
	定期考査							○	○		1
2 学 期	A 確率の意味、計算 和事象、余事象の確率 樹形図、和の法則、積の法則 【知識及び技能】 確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率や期待値を求める。 【思考力、判断力、表現力等】 確率の性質や法則に着目し、確率を求める方法を多面的に考察する。			・指導事項 確率を求めるための基本的な性質及び公式 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用した図示 ロイロノートの利用		【知識及び技能】 ・順列・組合せの総数の求め方の公式を導くことができている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・公式を導く過程を振り返り、どのような見方や考え方をしたのかを確認して、そこで働く数学的なものの見方や考え方に着目することができている。		○	○		13
	定期考査							○	○		1
	B 独立な試行の確率 反復試行の確率 期待値 【知識及び技能】 条件付き確率の意味を理解し、簡単な場合について条件付き確率を求める。 【学びに向かう力、人間性等】 確率の性質や法則に着目し、確率を求める方法を多面的に考察する。			・指導事項 独立な試行の確率 反復試行の確率 期待値 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用した図示 ロイロノートの利用		【知識及び技能】 ・事象の構造が分かりやすい簡単な場合について、条件付き確率を求めることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・確率の性質や法則に着目して、確率を求める方法を多面的に考察しようとしている。		○		○	14
	定期考査							○	○		1
3 学 期	A 図形の性質 【知識及び技能】 平面図形に関する基本的な性質について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 図形の新たな性質を見いだし、その性質について論理的に考察したり説明したりしようとする。			・指導事項 三角形、円のもつ性質 ・教材 教科書・副教材・プリント ・一人1台端末の活用 等 ICT機器を利用した図示 ロイロノートの利用		【知識及び技能】 ・三角形の性質や円の性質など平面図形に関する基本的な性質について理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・図形の性質について理解し、それらを身近な事象の考察に活用しようとしている。		○		○	12
	定期考査							○	○		1
											合計
											70